

令和元年度 教育センターだより

第4号

かしの木

川越市立教育センター

TEL 235-7591

FAX 230-1023

e-mail kyoikucenter@city.kawagoe.saitama.jp

研修会の様子をお伝えします

本年度も教育センターにて様々な研修会を行いました。講師の話に熱心に聞いたり、他校の先生方と活発に協議したりと、参加された先生方が「主体的・対話的で深い学び」を体現する研修会となりました。

参加者の感想からは、これからの自身の実践につなげるだけでなく、自校や周りにも広めていこうとする先生方の研修に対する意識の高さも見られました。

● 道徳科授業づくり研修会 7月23日(火)



講義『「考え、議論する道徳」の授業づくり』
開智国際大学 准教授 土井 雅弘 氏

目的 道徳の教科化を踏まえた「考え、議論する道徳」に向けた授業の進め方や評価の在り方等について研修を深め、授業の充実を図る。

＜参加者の感想より＞

教師がリーダーシップを取り、より深い本質的な問いを投げかけて、中心発問を充実させた授業ができるよう常に考えていけるようにしたいと感じました。

● 特別活動研修会 7月29日(月)



講義「特別活動における『主体的・対話的で深い学び』」
文部科学省初等中等教育局教科調査官 安部 恭子 氏

目的 新学習指導要領の理解を深め、校内における特別活動を推進するための指導力の向上を図る。

＜参加者の感想より＞

特別活動が、将来子どもたちのどのような力に結びついていくのか、また、身に付けなければならない力は何なのかを分かりやすく知ることができ、特別活動主任として校内に伝え、推進しなければならないと強く思いました。

● 安全教育研修会 8月5日(月)



講義「これからの防災教育～人を育む・未来をつくる～」について
慶應義塾大学 准教授 大木 聖子 氏

目的 川越市全校で安全教育の充実を目指す。

＜参加者の感想より＞

市内全校が共通の課題意識をもって研修することで、互いの情報交換や議論につながると感じています。本校の取組を様々な形で発信することで、本校のみならず市内全校の防災意識や行動が高まっていくことを期待しています。

● 教育フェスタKAWAGOE 8月9日(金)

テーマは「Interactive インタラクティブ(双方向)」、参加型の研修です。午前は特別講演、午後は総数25講座にも及ぶ実践発表をいただきました。延べ515名の先生方にご参加いただきました。

特別講演「今、求められる教師力・学校力～新学習指導要領の実現を目指して～」

國學院大学 教授 杉田 洋 氏



初任者研修に係る第2学期学校訪問

9月24日から11月22日にかけて、「初任者研修に係る第2学期学校訪問」を実施します。この訪問では、初任者の授業を参観したり、初任者の学校での様子を把握したり、学校研修の進捗状況等を伺ったりしています。訪問をとおして、初任者の学級経営の充実や指導技術の向上に生かしていただきたいと考えています。

校内の教職員の皆様には、日頃から初任者研修等にご協力いただき、感謝申し上げます。向上心を持ち学び続ける初任者の育成に向けて、ご指導をよろしくお願いいたします。